

株式会社井口機工製作所（東京都）

【ボールベア、ターンテーブル、立体駐車装置用落下防止装置などの開発・設計・製作・販売】

商工会議所のイテオジ

女性や外国人など
「多様な人材の活躍を推進」する
井口会長の取組をご紹介します



LEADER

代表取締役会長 井口 薫 氏

東京都練馬区で搬送物のキャスターなどに使用されるボールベアや駐車場のターンテーブルなどの開発・設計・製作・販売を展開する株式会社井口機工製作所。代表取締役会長の井口さんは、海外進出を模索するにあたり、相手の母国語で話せる人材が必要であると、優秀な外国人社員の採用に積極的に取り組んでいる。

違いを受け入れ、外国人社員の強みを生かす 「先入観のない職場」の実現を目指す！

■背景・きっかけ：人材派遣の営業に来た中国人女性をスカウト

井口機工製作所(ISB)は、搬送物のキャスターや搬送ラインのガイドなどに使用されるボールベア(ボールトランスファー)、駐車場やアミューズメント施設のアトラクションなどに使われるターンテーブル、そして、立体駐車装置用落下防止装置を主力製品とし、開発・設計・製作・販売を行う。

井口会長は、社長就任前の1990年代初頭に、「マーケットを日本に限ってしまっただけは面白くない」と、台湾や韓国を中心にアジア各国の販売会社を訪問。海外進出の可能性を探っていたが、慣れない英語での商談から、相手国の母国語で話せる人材が必要であることを痛感したという。

現在、ISBで中国・台湾・韓国の営業を担当している李海英さんは、日本の大学を卒業した後、人材派遣会社へ入社。当初は海外事業部に配属される約束だったものの、実際に配属されたのは日本人向けの営業部門であった。本意ではないものの、懸命に国内の会社を営業で回っていたとき、営業員としてISBを訪れた。

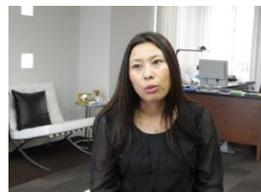
李さんの第一印象がとても良かったことから、井口会長はすぐに「うちで働かないか」と声を掛ける。工業系の業界に馴染みのなかった李さんはすぐに返事ができずにいたが、李さんの不安を解消するため、井口会長は時間をかけてお互い納得のいくまで話し合いを行った。その結果、ISBで初めての外国人社員が誕生した。



▲「ISB駐車場用ターンテーブル」



▲主力製品の「ISBボールベア」



▲営業を担当する中国籍の李海英さん

■取組内容、成果・効果：思いを受け止めてくれる会社を目指す

李さんは、最初の3年程度は上司の通訳という立場で中国の会社を回って勉強し、今は一人で中国・台湾・韓国の営業を任されている。李さんは日本滞在が長く、日本人にも精通しているが、井口会長の目には、「中国人らしい積極性を備えている」と映るそうだ。日本のことを良く分かっているうえに、中国人特有の強みを有している。

一方、李さんには、「ISBという日本の会社で働いているから自分の強みが生かせる。中国へ帰って働いたのでは強みが消えてしまう」との思いがあった。ISBで長く働くつもりでいたが、当初はそういう思いを受け止めてくれる会社かどうか、という不安もあったという。そんなとき、李さんにとって忘れられない出来事が起こった。入社して2カ月が過ぎたころ、初めて自分宛ての注文書がFAXで届いたのだ。「会長がFAXを持ってきてくれて、『良かったな』と話し掛けてくれました。そのときの注文書のコピーは今でも大切にっています。その年の決算賞与も、『あなたはうちの社員であり、家族だから』と、先輩たちと同じように頂き、社員旅行にも連れて行っていただきました。早く一人前になって恩返しをしたいと思いました。」

中小企業の実践ポイント

▶ 「多様な人材の活躍促進」には、お互いに不満をためないよう本音でよく話し合い、互いの違いを許容しつつ、特別視しないこと

■今後の展望と課題：不満をためないよう話し合える環境をつくる

李さんのほか、国内のISBには現在、アメリカ人やタイ人、韓国人、スリランカ人などの社員が在籍。中でも、アメリカ人は社員の英会話教師を、タイ人は青少年交換留学生として高校生の時に井口家にホームステイをしていたという縁がある。おかげで人材を見極める時間はたっぷりあったのだが、今後は事業を拡大するにつれて、一般面接により外国人社員を採用する場面も増えるだろう。「そこが課題ですが、お互いに選ぶ権利があるのだから、入社後に『違う』と感じたのなら、不満が溜まらないうちに話し合い、折り合えるところは折り合う。そうすることで、辞めるという選択を防ぐことができると考えています。外国人に限らず、社員の定着率が良い会社が社員の満足度の高い会社とは思いません。転職先がないから、不満をためながら働いているのかもしれない。互いに腹を割って本音で話し合うこと、外国人を特別視しないこと。こうしたことが成功の秘訣なのかもしれない。」



▲毎年社員の家族も招いて「家族親睦会」を開催

【企業データ】

代表者	代表取締役社長 井口 威佐美	会社設立年	1969年	従業員数	40人
本社所在地	東京都練馬区南大泉1-20-7	ホームページ	http://www.isb-iguchi.com/index.html		
事業内容	搬送物のキャスターや搬送ラインのガイドなどに使用されるボールベア、駐車場のターンテーブルなどの開発・設計・製作・販売等				